

(公財)福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

*** URC資料室だより NO.56 平成24年11月号 ***

URC資料室ニュース

「第22回 都市政策資料室ミニセミナー アジア太平洋都市での低炭素グリーン成長のための都市政策 - 第10回アジア太平洋都市サミット報告 -」を開催しました。

今回のミニセミナーは、10月25日木曜日の午後、当研究所の会議室で行ないました。

1994年に福岡市が創設したアジア太平洋都市サミットの紹介と今回開催の第10回アジア太平洋都市サミット（浦項サミット：韓国浦項市で開催）について報告しました。

アジア太平洋都市サミットの現在の会員数は、浦項サミットで加入した中国・長沙市も含め13カ国30都市です。今回のテーマは「低炭素グリーン成長のための都市政策と都市間連携」で、2国連機関と10カ国23都市の市長など約120名が参加しました。なお、アジア太平洋都市サミットニュースレターの9月号に特集記事として、会議の内容や議決事項、共同宣言等を掲載しましたのでご覧ください。 <http://www.urc.or.jp/summit/download/apcs/index.html>

会議内容の報告では、国連環境計画特別顧問の末吉竹二郎氏による「なぜ、低炭素グリーン成長なのか」、国連ハビタット上級専門官ラリス・ランカティレケ氏による「国連ハビタットのグリーン成長へのアプローチ」、福岡市の高島宗一郎 市長による「福岡市の環境都市づくり」など、2国連機関・8都市の発表を取り上げました。

国連環境計画は、地球環境の変化の中で世界的に都市化が進行しており、今後都市が目指す価値・未来像は何か、国連ハビタットは、アジアでの災害被害の多さと被害の緩和策や削減策などが発表されたことについて報告しました。

各都市の発表は、福岡市は現在市が取り組んでいる環境政策、イポー市（マレーシア）は雨水集積システム、ジャカルタ特別市（インドネシア）は洪水・高潮による浸水被害への対策、ウラジオストク市（ロシア）は環境に配慮した施設、韓国の済州特別自治道は済州オルレ（自然探索路）事業、浦項市は都心再生戦略でした。また、災害からの復興特別セッションとして、宮崎市が口蹄疫からの復興、バンコク都（タイ）が洪水被害からの復興について発表したことを紹介しました。

会場では福岡市で環境に配慮した施設を直接見てもらう重要性や技術協力の可能性などについて意見が交わされました。ご参加、誠にありがとうございました。報告の内容はホームページからご覧いただけます。



参加都市の市長

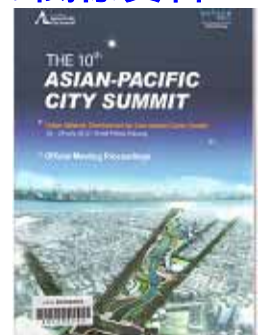
会議の様子

ミニセミナーの様子

今月のおすすめ 第10回アジア太平洋都市サミット市長会議の関係資料

浦項サミットで配布されたプログラムや発表内容の資料「THE 10TH ASIAN-PACIFIC CITY SUMMIT: URBAN NETWORK DEVELOPMENT FOR LOW-CARBON GREEN GROWTH」やミニセミナーでご紹介した「ニュースレター 2012年9月号2012年浦項サミット 特集号」のほか、ミニセミナーの発表資料、配布資料などを展示していますので、是非ご利用ください。

第10回アジア太平洋都市サミット報告 <http://www.urc.or.jp/summit/mayor/index.html>



都市政策資料室からの大事なお知らせ

蔵書点検のため11月26日月曜日から二週間休室します。その間の、ご利用、閲覧、貸出、お問い合わせへの回答などはできませんので、ご理解の上、ご協力よろしく願い申し上げます。

* ご希望の資料がございましたらご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp
その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所：福岡市役所北別館6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00

貸出：1人5冊まで 2週間以内（貸出には身分証明書が必要です。）11月26日月曜日から12月7日金曜日は休室です。

* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK！*ごく稀に消毒等、臨時休館がありますので、お出かけの際はご確認ください。